

## 静岡翔洋生492名が入学

4月7日（火）、校名が、東海大学付属静岡翔洋高等学校・中等部に変更になり、初めての新入生を迎えました。あいにくの雨になってしまいましたが、桜の花がまだ鮮やかに残る日となり、中等部生121名、高校生371名という多くの生徒数の入学式となりました。中等部 岩井翔吾（東海大学付属小）と高校 滝藍花（翔洋中）の2名が力強く入学宣誓を読み上げ、決意を新たにしました。また、代表者の二人に記念樹が渡され、緊張した面持ちで受け取りました。



入学宣誓を読み上げる

## 記念の桜を植樹

4月9日（木）の昼休み、中等部・高等学校の生徒会と1年生各クラス代表、約20人の生徒により入学式にいただいた記念の桜の苗木を建学の碑南側に植樹しました。村上校長先生のお話の後、中等部 川添胡桃（静岡市立東源台小） 高等学校 矢野竣介（清川村立緑中）を中心に数名の生徒が、スコップで土をかけ大きく育てという願いとともに、苗木を丁寧に植えました。



植樹式の様子

## 中等部チアリーダー部が全国の頂点に！！

本校の中等部チアリーダー部が「School&College Nationals2015」の全国大会で優勝しました。部長の大橋凜（静岡大学附属静岡小）は、「私達が優勝出来たのは、チーム全体が厳しい練習を乗り越え努力をし、負けない強い精神力を持ち、気持ちを一つにすることが出来たからです。」と喜びを表現していました。チアリーダー部のみなさん、本当にお疲れ様でした！



## 美術部が文部科学大臣賞！！

高校美術部が、新潟県佐渡市で行われた「第15回全国高等学校版画選手権（はなが甲子園）」にて優勝し、文部科学大臣賞を受賞しました。美術部部長の瀧佐和子（翔洋中）は今回の大会を「事前に下調べした事以外に、行って初めて気付けた佐渡の良さがあり、それを今回の作品で表現しました。」と振り返っています。メンバー3人ともチームワークや人と人の関わりを重んじていて、その気持ちが作品にも表れたのではないのでしょうか。この作品は建学祭で展示しますので是非ご覧ください。

（写真左から：3年坂口未記、瀧佐和子、2年久保田かおり）



## 校旗授与式

### 東海大学付属静岡翔洋高等学校・中等部へ

校名が変更になった校旗が、村上校長先生から高校生徒会長大滝隆之（清水第四中）中等部生徒会長白石翼（富士宮市立富士根南小）に授与されました。

静岡は東海大学の建学の地でもあります。校名に静岡を入れることで、新たに生まれ変わる翔洋を目指して頑張りましょう。



## 土曜講座始まる！

今年の1年生から始まる土曜講座には、①受験講座、②スポーツ実践、③サタデーセミナーがあります。どれを選ぶかな？第1回目の土曜講座が4月10日に行われ、それぞれの講座のオリエンテーションがありました。



英語も面白そう

browse 先生が実験してくれました！

質問受け付けはこちら！



### 受験サプリもスタート！

生徒の自学を応援する受験サプリ、さあ、君も使ってみよう。

質問を受け付けています。こちらのQRコードを読み取って、もしくは、URLを打ち込んで質問してみてください。中学生からも大歓迎。

[https://docs.google.com/forms/d/1kBmr\\_rqv8K75re3-NOZnBiOFIQCqhwTnFsaKNh6UvXA/viewform?usp=send](https://docs.google.com/forms/d/1kBmr_rqv8K75re3-NOZnBiOFIQCqhwTnFsaKNh6UvXA/viewform?usp=send)

中等部は、25日に受験サプリの説明会があり、土曜日のサプリの時間が楽しみになってきました。

## 2015 交通安全教室

4月13日（月）5・6限目に2015年度中・高合同交通安全教室を実施しました。清水警察署、スポーツドライバーズの協力で、自転車の安全指導を行いました。日常の交通に潜む危険性をスラットマンの方々に披露してもらい、生徒達も危険性を認識し学ぶことができました。また本校は、2015年度「自転車マナーアップモデル校」に指定されました。その指定書交付式も行われました。マナーアップモデル校として、その責任を果たせるよう生徒・教職員一丸となり交通安全に取り組みます。



スラットマンによる実演指導



マナーアップモデル校指定書交付式

## 進路指導部情報

### ◆中学校<3年生>

- ・保護者面談（進路に関して）
- ・進路説明会（内部・外部進学）

### ◆高校全体

- ・9(土) 進路説明会 3年生／1・2年生

### <3年生>

- ・7(木)～12(火) 三者面談最終進路決定
- ・9(土)河合塾全統記述模試(特進)
- ・15(金) 最終進路希望調査用紙提出締め切り
- ・18(月) 志望理由書(100字)等清書完了
- ・19(火) 小論文試験
- ・28(木) 進路ガイダンス(特進)

### <2年生>

- ・30(土) 河合塾全統記述模試(特進)

### <看護系行事>

- ・高校生が参加できる「ふれあい看護体験」
- ・7/4(土) 看護学校等進路相談会 (5/14 申込締切)

※詳細は、先日生徒（高校）に配布しました

「2015年度 進路の手引き」をご覧ください。

## 新入園児・児童・生徒を迎える会



新入園児・児童・生徒による決意表明

4月18日(土)本校アリーナで、清水キャンパス内にある幼稚園・小学校・中等部・高等学校の新入園児・児童・生徒を迎える会が開催されました。本年度は新入生の増加に伴い、初めてアリーナで開催することとなりました。前日から、生徒会執行部の生徒を中心に会場のセッティングや飾り付けが行われ、華やかな雰囲気の中、附属幼稚園の園児、附属小学校の児童を迎えることができました。

## 高校2年男子サッカー部 中矢裕貴 U16日本代表に選出

日本サッカー協会が主催する、将来の日本代表選手を育てる強化の一環として今回U-16日本代表イタリア遠征に本校2年生の中矢裕貴(垣生中)が選出されました。全国から20名が選出されましたが、19名がJリーグのユース代表から選出され、高体連所属選手から選ばれたのは中矢1名だけでした。「今回、日本代表に選ばれたので4月21日から5月3日までイタリア遠征に行ってきます。日本の代表であるとともに翔洋の代表として責任を持ち精一杯自分の力を発揮して頑張りたいと思います。」と力強く宣言してくれました。中矢裕貴の活躍を学校あげて応援しましょう!



チームでも主軸として活躍する中矢

## 新一年生(中等部)を迎えて!! 多彩な行事開催

### 生徒会入会式&新入生歓迎会

4月8日(水)に、生徒会入会式を行いました。生徒会長の白石翼(富士宮市立富士根南小)より生徒会についての説明をしてもらいました。最後は1年生代表の望月健師朗(由比小)と固い握手をしました。また、新入生歓迎会では、全校を縦割りにしたクラスごとで長縄跳びを行い、先輩達とふれあいました。

### 部活動紹介&キャンパス案内

4月9日(木)には、本年度新設された放送部・書道部・写真部・茶華道部をふくむ20の部活動が新入生に向けて部活動紹介を行いました。吹奏楽部の演奏や運動部のパフォーマンスに生徒達の目はくぎづけでした。午前中には「キャンパス案内」が行われ、3年生と一緒に校舎めぐりをし、施設の紹介を受けました。



空手道部の演武

### 合宿オリエンテーション

4月14日(火)~14日(水)にかけて三保研修館で合宿オリエンテーションを行いました。教育メンタルトレーニングを行い、目標の大切さを学び、各クラスの目標と個人目標を決めました。2日目には、東海大学海洋科学博物館で海の生き物をスケッチしました。

## 5月の高校予定

7日【木】①中高避難訓練

「建学の地」美化清掃 3年三者面談～12日まで

8日【金】学オリ音楽部門セミナー ④生徒総会

9日【土】PTA 総会・クラス懇談会

高2 オーストラリアコース保護者説明会

高1 ベーシック研修旅行保護者説明会

11日【月】アクセル1年放課後講習開始

12日【火】①全校集会

13日【水】学オリイベント部門【論文試験】

14日【木】学オリ数学部門【筆記試験】

15日【金】学オリ英語部門【マークシート試験】

18日【月】放課後健康診断再検査日

19日【火】高3～①付属推薦「小論文」

25日【月】水曜日日課

26日【火】1学期中間試験～28日

28日【木】体育祭行進練習（午後）

## 5月の中等部予定

7日【木】①中高避難訓練③福祉教養講座(H)④昼食

「建学の地」美化清掃

8日【金】学オリ音楽部門 ①②生徒総会(H) ③福祉教養講座(H)

④昼食で解散 午後保護者面談

9日【土】PTA 総会・クラス懇談会

11日【月】午前平常授業④昼食で解散 午後保護者面談

12日【火】①全校集会

14日【木】⑤全学年教養講座(H)⑥委員会

15日【金】朝学(英語)

19日【火】朝学(漢字)

21日【木】⑤総合⑥クラスタイム⑤⑥3年(1)教育メンテ(H)

22日【金】朝学(英語)

24日【日】部活動停止～27日

25日【月】水曜日日課

27日【水】1学期中間試験～28日

(H)ホール

# 今

回は中学校3年生の生徒とその保護者の方に向けてお話をします。題して「静岡翔洋高校に入学することの経済的メリット」その①です。

静岡県は日本でも有数の保守的県で高校進学に対しては圧倒的に県立優位、私学は併願、滑り止めと考えられています。（ちなみに本校は91.1%が第一希望で入学していますが）また就学支援金制度が2012年から始まり、公立高校の無償化が始まっています。同制度は2014年度一部改正され、公立高校でも授業料が完全無償ではなくなっていますが、学費のことを考えると、県立高校有利、私立高校不利の図式は誰の目にも明らかです。

しかしながらその図式はどの私立高校にも当てはまるでしょうか。高校卒業後、大学に進学することを前提にその負担金を考えてみましょう。18学部77学科を誇る東海大学は日本でも有数の総合大学で、やりたいことが必ず見つかると思います。大学に進学するために多くの方は塾や予備校に通います。それらの費用は、行先によって様々ですが高校の学費うんぬんという時には意外に見落とされる事柄です。さらに「大学受験」というイベントにおいて、高3では多額の費用が必要になってきます。このことも「公立」VS「私立」という単純な比較のなかでは見落とされてしまうでしょう。ではいったいいくらかかるのか。続きは次号で詳しく見ていくこととしましょう。

生徒募集対策室長 教頭 高塚純



緑溢れる広大な東海大湘南キャンパス